

わたしの 妊娠報告書

記載日 年 月 日

おめでた宣言日	年	月	日
年齢 (37) 歳	平成 (31) 年	(4) 月	結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。		

不妊治療歴	(2) 年 (5) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (/) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

SNSやネット上の情報により、不安には、(ソ)レバが正しい事もあり、
模索魔にならず、先生のおっしゃる事に信じて治療するよう(ソ)レバがけて
いました。また、妊娠前より葉酸サプリを飲み体を少しづつ整えるよう(ソ)
レバがけていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

高齢な事もあり、早く次のステップに進みたいという焦りも強かったんですが、都度、先生と話し合いながら最善の選択が出来たと思います。

その他（通院・治療費・家族など）

通院は車で40分程ですが苦にはなりません。両親にはあまり詳しい治療内容は話していませんが、夫とは常に情報共有をして互いの考え方や気持ち等を話し合いました。特に陰性の結果を見て毎度落ち込む私を、とてもポジティブに上げてくれた事も大きく、夫婦での二人三脚の大切さを痛感しました。

治療中の方へのアドバイス

自分は女性妊娠出来ないのではないかと悩み、周りの人の幸せな報告を素直にようばっかりに、マタニティマークを見るだけで辛い事もありました。そんな風に感じてしまう自分自身に嫌気がさし、誰にも言えずにいました。夫やASKAのスタッフの方に一度打ち明けにらとても心が軽くなりました。一人で考えずとも、素直に気持ちを人に話す事も大切だと思います。

スタッフへのご意見など

中山先生、重富先生、スタッフの皆様が非常に優しく、特に心強くもありました。ネガティブ思考の私にとっては、結果が陰性の際にも、次のステップについて話しやすい環境でした。感情的にはらず、冷静に受けとめる事出来た事も大きかったです。

本当にありがとうございました。